

2021. 11. 7

六角橋教会

週 報

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

† 聖 日 礼 拜 前 11 時

— 聖徒の日 —

(司会)

前田ゆき子姉
秋葉けい子姉

奏 楽

詩編42編5節

招 詞

一一 (1、2節のみ)

讃 美 歌

九三 (5A)

主の祈り

三〇

交読詩編

九三 (4の1A)

信 仰 告 白

二四

祈 禱

ルカによる福音書17章11〜19節

聖 書

五四三

説 教

「清くされたのは」

佐藤栄一牧師

祈 禱

四五二

讚 美 歌

二七

讚 美 歌

祝 禱

報 告

§ 今週の集会

日 曜 学 校 7日 前9時

永眠者合同記念会 7日 後1時半 (加山牧師)

11月 定例役員会 7日 記念会後

11月 定期責任役員会 7日 役員会後

祈 禱 会 10水 前11時 (加山牧師)

◆ 今日のお花のご奉仕は、高橋直子姉です。

今日の会堂掃除 (2・3F礼拝堂のみ)

役員会後、役員有志でお願いします。

どうぞよろしく願います。

※ 1Fホールと多目的室は使用した

グループで、トイレは週末に有志で。

△ 礼拝当番▽ (オンラインでは割愛)

※ 11月7日の「分散礼拝は(会員名簿の)「港北区」

「県内」の方々です。分散礼拝は、11月14(日)まで継続し、その後のことは7日の役員会で決定して報告します。

* 個人 消息 (オンラインでは割愛)

* 永眠者合同記念会に出席される方へ

本日午後1時半からです。礼拝後、1Fホールで昼食を召し上がる方は、「密」にならないよう、座の間隔を開けて、お話は控え目をお願いします。

また、聖書と讃美歌はプログラムに印刷しましたので、お持ちにならなくても大丈夫です。

予告 受洗準備会のお知らせ

11月14(日)の週からクリスマス前の受洗準備会が始まります。12月11(土)までの間に、出席者の都合に合わせて計4回。

「受洗準備」と言っても「洗礼を受けたい」と心を決めている方だけではなく「洗礼ってなんだろう」

「クリスマスチャンになるってどういうことだろう」と思っている方のためにも開かれるものです。関心のある方はお気軽に牧師か、係(酒井 勲兄・矢部一恵姉)にお申し出ください。

* 「みんなの交わり」シャローム

「クリスマス間安カード」のお願い

コロナ禍だからこそ、お互いへの思いを深くしたい——そういう願いを込めて、「シャローム」ならではのこの行事を、今まで以上に充実させていきたいと思っております。

シャローム委員会のこの思いを、牧会委員会も、「互いに離れていても深い交わりを実感できる」「喜びの教会」らしい働きと、全面的に応援していきます。

先日お配りしたプリントに加えて、新たに「申し込み用紙」をお配りします。ほかに、電話でもメールでもFAXでもお受けしています。

また、カードに沿える「恒例の!」「みんなの寄せ書き」は、分散礼拝という現状をふまえて、例年よりも長めの期間に書いていただくことにします。早速今

日から12月5日(日)までの5週間、毎週礼拝後、1Fホールに用意しておきますので、どうぞお立ち寄りください。

*** 日曜学校『カードサンタ』のお願い**

日曜学校のクリスマスプレゼントも、やはり「言葉の贈り物」です。また今年は、コロナ禍のために、降誕日礼拝後の中高科祝会が持てませんので、中高生にも「言葉の贈り物」を届けたいと思います。カード総数が増えますので、ぜひ「言葉のサンタ」になつてください。初めての方、大歓迎です。経験者は、(余裕があれば)ぜひ枚数を増やしてください。もちろん一枚でもかまいません。不足分は10〜15枚です！

こちらも、詳しいことは先日お配りしたプリントをよくお読みください。

◆ 予告 問安の週② (11月21日〜27日)

「互いに問安しあう」この活動が、コロナ禍でますます意味深いものになっている」と、昨年から始めた「問安の週 特製葉書」を今回も作製し、ぜひ皆様にお使いいただきたい、ということになりました。

実際には、少し先になりますが、11月21日(日)の週報と一緒に各自1枚ずつお届けします。

見本を掲示しましたので、ご覧ください。1枚だけでなく、「もう少し欲しい」という方は、枚数を委員が事務スタッフまでお伝えいただければ、可能な限り対応いたします。

*** クリスマス委員会から**

「クリスマスの飾り付け」

11月23日(火・祝) 午前10時半から

アドベントクラランツ・リース・ツリーの作成と飾り付けをします。今年はコロナの中でできることを、みんなで楽しくやっていきたいと思います。

密を避け、できるだけ短時間で行いますので、昼食の時間はもうけません。

◆ 寿地区センター「冬の炊き出し&バザー」と

教区海員宣教活動のために献品を！

新型コロナウイルスの感染者は減ってきているものの、まだまだ油断はできません。そのような状況の中、厳しい冬を迎えようとしている方々に、今、必要なものを届けたいと願ひ、多くの方のご協力を頂けると幸いです。また、献金の協力も頂きたく、合わせてお願いいたします。募金箱は、今年も事務室ドアを入って左側、印刷機の上にあります。

① 寿地区センターの「冬の炊き出し・バザー」

- ・炊き出し用食料品(米、調味料各種)
 - ・バザー用(男性用靴下、不織布マスク)
 - ・期間 10月31日(日)～12月8日(水)午前中
 - ・仕分け・梱包 8日午後1時～
- 花壇の係り 「ひつじぐさ」他有志

② 加山牧師が関わる教区海員宣教協力委員会が呼びかけている海員(船員)のためのクリスマスプレゼントも募っています。このコロナ禍で、いつも以上に寂しい思いを募らせている船員が多いので、とても喜ばれるそうです。♪詳細は掲示板をご覧ください♪

隠退教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。受付の献金箱に自由におさげください。

§ 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	12	68	81	(3)	四六、九二五円
10/27折教会	3	2	5	(0)	
11/3折教会	2	5	7	(0)	

§ 10月25日～31日にお受けした分
(特別献金) (オンラインでは割愛)

今日の聖句（ルカ17の11〜19）

11 イエスはエルサレムへ上る途中、サマリアとガリラヤの間を通られた。

12 ある村に入ると、重い皮膚病を患っている十人の人が出迎え、遠くの方に立ち止まっていたまま、

13 声を張り上げて、「イエスさま、先生、どうか、わたしたちを憐れんでください」と言った。

14 イエスは重い皮膚病を患っている人たちを見て、「祭司たちのところに行って、体を見せなさい」と言われた。彼らは、そこへ行く途中で清くされた。

15 その中の一人は、自分がいやされたのを知って、大声で神を賛美しながら戻って来た。

16 そして、イエスの足もとにひれ伏して感謝した。この人はサマリア人だった。

17 そこで、イエスは言われた。「清くされたのは十人ではなかったか。ほかの九人はど

こにいるのか。

18 この外国人のほかに、神を賛美するために戻って来た者はいないのか。」

19 それから、イエスはその人に言われた。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」